保証書付
屋内用

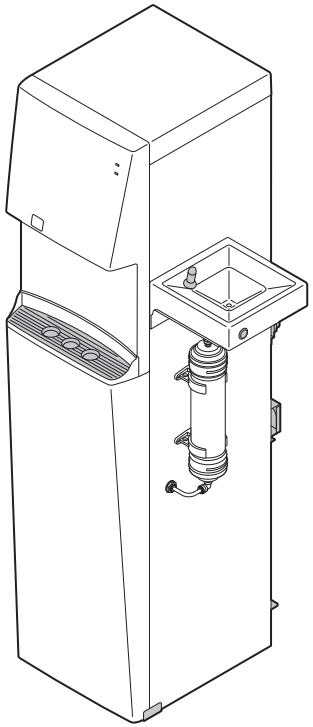
ウォータークーラー（浄水機能付）

WT-1000P

取扱説明書

お買い求めいただき、誠にありがとうございます。
この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
なお、この「取扱説明書」は大切に保管してください。

（公益社団法人 日本水道協会 認証登録品）



目次

ページ

安全上のご注意 …… 1
- 使用上の注意事項
- 移設･修理時の注意事項
- 廃棄時の注意事項

各部の名称 …… 4

ご使用方法 …… 5
- 運転開始方法
- ご使用の前に
- 水抜きの方法について
- 使用方法
- 飲水ノズルの水量調整
- 自動洗浄について
- 浄水カートリッジの交換方法

お手入れ方法 …… 12
- 給水メッシュの掃除

定期点検 …… 13

修理を依頼される前に …… 14

仕　様 …… 16

保証とアフターサービス …… 18
- 保証について
- アフターサービスについて
- サラヤメンテナンスシステム

保証書 …… 裏表紙

お問い合わせ窓口 …… 裏表紙

SARAYA

保　証　書

本製品は、幾多の検査、および品質管理を経てお届けしております。お客様での正常使用の中で万一故障した場合には、この保証書記載内容にもとづき修理いたします。下記「お問い合わせ窓口」までご連絡ください。
その際には必ずこの保証書をご提示ください。
なお、この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

※設置場所変更･ご移転の際には、事前に下記「お問い合わせ窓口」までご相談ください。

型　式	WT-1000P		
製造番号	※「各部の名称」ページ参照	保証期間	（ご購入日）　年　月　日から **1年間**

個人情報の「利用目的について」はこの枠内をご参照ください。

ご記入いただきました、お名前、ご住所、お電話番号等の個人情報は、保証期間内のサービス活動および、その他の安全点検活動などの為以外には利用いたしません。詳しくは、http://www.saraya.com/privacy/ でご確認ください。
お電話でのお問い合わせは、06-6797-3111個人情報担当（平日9時～17時）まで お問い合わせください。

フリガナ			
ユーザー名			
ご住所	□□□-□□□□　都道府県　市区郡		
	TEL.（　　）　－	FAX.（　　）　－	
ご担当部署		ご担当者	
設置場所			

保　証　規　定

1. 「取扱説明書･本体注意ラベル」などの注意に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。ただし、離島およびこれに準する遠隔地への出張修理は、出張に要する実費をいただきます。
2. 次の場合には、保証期間内であっても有料修理になります。
   （イ）使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障･損傷。
   （ロ）納品後の移動･落下･輸送による故障･損傷。
   （ハ）火災･塩害･ガス害･異常水圧･異常水質、および地震･雷･風水害･その他の天災地変による故障･損傷。
   （ニ）保証書のご提示がない場合。
   （ホ）保証書に未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
3. この保証書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.

●この保証書は、明示した期間および条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間などについて、詳しくは「取扱説明書」などをご覧ください。
なお、ご不明な場合はお問い合わせ窓口までお問い合わせください。

お問い合わせ窓口
サラヤ株式会社
〒546-0013 大阪市東住吉区湯里2-2-8
TEL.06-6797-2525　URL.http://www.saraya.com/
電話受付:平日（土日および祝祭日、弊社休日を除く）9:00～18:00

●お問い合わせ窓口では、製品のご使用方法やメンテナンスに関するお問い合わせ、最寄りのサービス拠点のご案内を承っております。

安全上のご注意 1

ご使用の前に、この**「安全上のご注意」**を必ずお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。
お読みになったあとは、お使いになる方がいつでもご確認いただける場所に保管してください。
本取扱説明書で不明な点は、当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）までご連絡ください。

表示の説明

⚠ 警 告	誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷（※1）などに結びつく可能性があるもの
⚠ 注 意	誤った取り扱いをしたときに傷害（※2）、または家屋・家財などの損害（※3）に結びつくもの

図記号の説明

⃠	絶対に行わないでください
●	必ず指示に従ってください

（※1）重傷とは、失明やケガ、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療のために入院や長期通院を要するものをさします。
（※2）傷害とは、治療に入院や長期通院を要さないケガ、やけど、感電などをさします。
（※3）損害とは、家屋・家財、および家畜・ペットなどに関わる拡大損害をさします。

使用上の注意事項

⚠ 警 告

仕様に定める規格に従い設置し、使用する。
規格外での設置・使用は、ケガや事故・故障の原因になります。

冷却回路（製品背面）に指や棒などを入れない。
内部に精密機器があり、故障やケガの原因になります。

冷却回路（製品背面）に触らない。
高温になることがあり、やけどの原因になります。

可燃性スプレーを近くで使用しない。
火災や爆発の原因になります。

火のついたローソクやタバコなどの火気や、揮発性の引火物を近づけない。
変形や火災の原因になります。

ガス漏れがあったときは、製品には手を触れず窓を開けて換気する。
引火爆発による火災ややけどの原因になります。

濡れた手で電源プラグを持たない。
感電やショート、火災の原因になります。

電源コードを傷付けない。
無理に曲げる・束ねる・重い物を乗せるなどして過剰なストレスを加えたり、加熱したりしない。電源コードが破損し感電や火災の原因になります。

電源コードや電源プラグがいたんでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電やショート、発火の原因になります。

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使用する。
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火の原因になります。

使用上の注意事項（続き）

⚠ 警 告

電源プラグは刃の根元まで確実に差し込み、ほこりが溜まらないように定期的に清掃する。
異常発熱や火災の原因になります。

異常発生時には直ちに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜く。
感電や火災の原因になります。詳しくはお買い求めの販売店、または当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご相談ください。

電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに電源プラグの本体を持って引き抜く。
電源プラグが破損し、感電や火災の原因になります。

製品に水をかけない。
漏電による感電や火災、故障の原因になります。

自動洗浄を行うため、24時間以上通電を停止しない。
自動洗浄が行われず水質が悪化する原因になります。

自動洗浄を行うため、製品への水の供給を止めない。
自動洗浄が行われず水質が悪化する原因になります。

24時間以上停電または断水があった場合は、電源を入れ直し自動洗浄を行う。
自動洗浄が行われず水質が悪化している恐れがあるので、必ず自動洗浄を行ってください。

水道水以外の水を使用しない。
雑菌の発生により健康を害する恐れがあります。

製品を凍結させない。冬季など周囲温度が氷点下になるときは水抜きをする。
配管に残った水が凍結すると、配管が破損して事故や水漏れの原因になります。

浄水は長時間くみ置きしない。
残留塩素が除去され雑菌が繁殖しやすくなっています。
密閉して常温保管で24時間、冷蔵庫保管で48時間以内に使用してください。

給水源には水質基準（厚生労働省令第101号）に適合した飲料水を使用し、給水圧0.2～0.6MPaの範囲で使用する。
健康を害したり水漏れの原因になります。

給水源に貯水槽や浄化装置がある場合は水質に注意する。
雑菌により健康を害する恐れがあります。

⚠ 注 意

製品の上に乗ったり、物を置いたりしない。
転倒・落下によるケガや故障の原因になります。

落としたりぶつけたりして、強い衝撃を与えない。
故障による感電、火災の原因になります。

排水口にはシンナーや石油・ベンジン・アルカリ性洗剤・酸などを流さない。
事故や故障の原因になります。

プッシュボタンを乱暴に押さない。
乱暴に扱うと故障の原因になります。

使用上の注意事項(続き)

⚠注 意

定期点検を行う。
製品の安全および性能を保つため、定期点検と清掃作業を行ってください。

点検やお手入れの際は、運転を停止し電源プラグをコンセントから抜く。
感電や火災の原因になります。

長期間使用しないときや保管するときは、必ず水抜きし電源プラグを抜く。
水の腐敗や漏電による感電、火災の原因になります。

断水時は止水栓を閉じる。
断水の予告があったときや断水に気づいたときは、止水栓を閉めてください。
止水栓を開けておくと、通水されたときに赤水が出て、配管が詰まるなどの原因になることがあります。

当社指定の浄水カートリッジ以外は使用しない。
思いがけない事故や、故障の原因になります。

浄水を魚などの飼育用に使用しない。
残留塩素がわずかに残っていることがあり、魚などが死ぬ恐れがあります。

45℃以上のお湯を通水しない。
活性炭の機能が低下します。

浄水カートリッジを取り付けて使用する。
浄水カートリッジを取り付けずに給水すると、水漏れや故障の原因になります。

浄水カートリッジは交換目安時期を過ぎたら交換する。
通水開始後、除去能力は徐々に低下していきます。目安を過ぎると性能を保証できません。また、使用水量、水質、水圧等によって交換時期は異なります。

浄水カートリッジを廃棄するときは、各国・地域の法律または規則に従う。
カートリッジは可燃性廃棄物（プラスチックゴミ）ですが、廃棄方法に関してはお住まいの地域の条例ルールに従い、水を切って分別廃棄してください。

移設・修理時の注意事項

⚠警 告

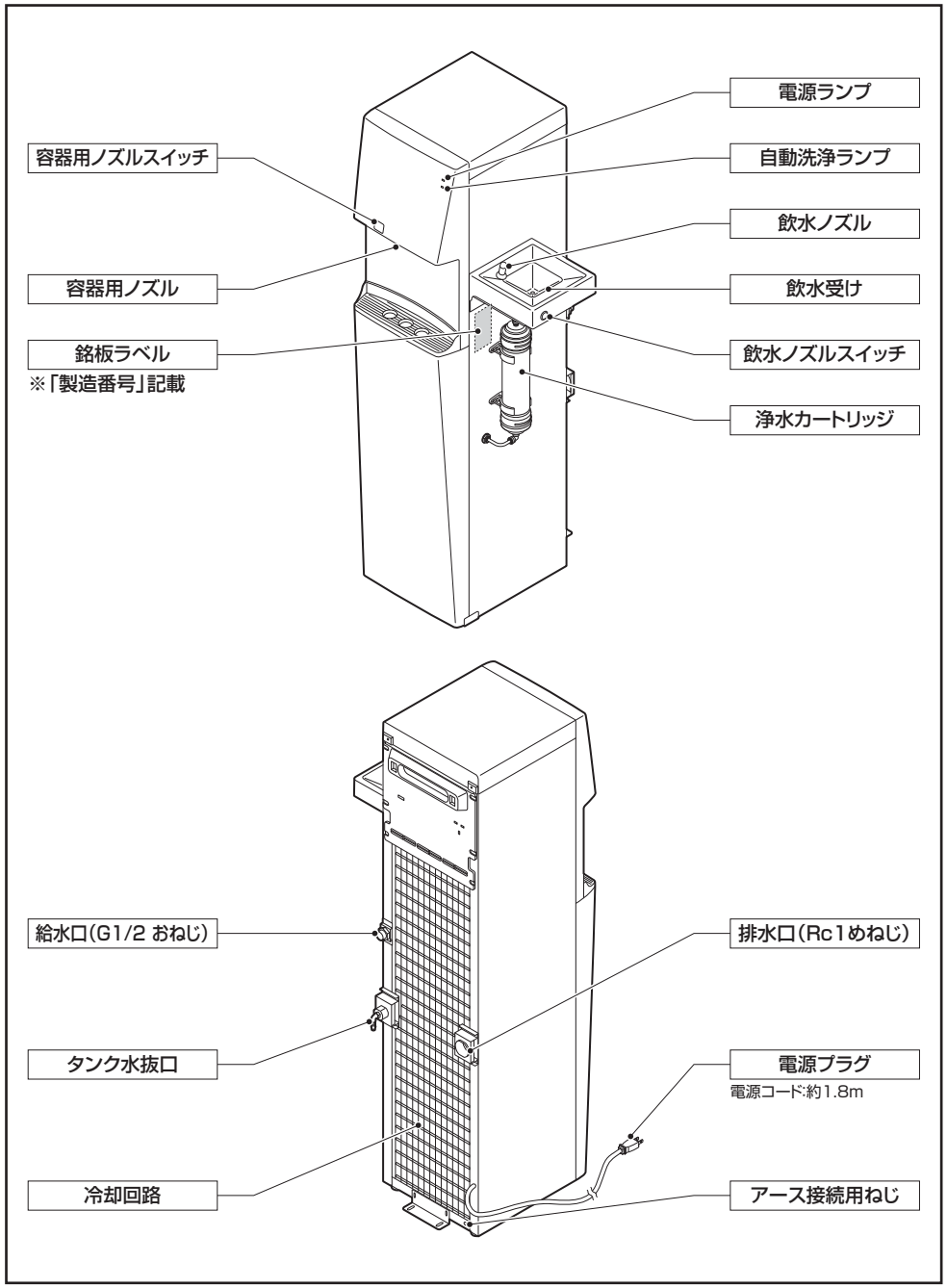
絶対に分解・修理・改造は行わない。
ケガや感電、故障の原因になります。修理についてはお買い求めの販売店、または当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご相談ください。

廃棄時の注意事項

⚠注 意

製品を廃棄するときは、各国・地域の法律または規則に従う。

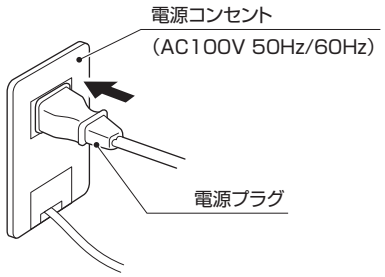
各部の名称 4



ご使用方法 5

運転開始方法

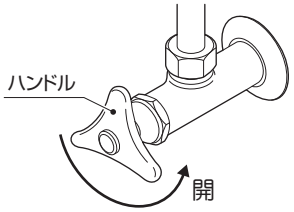
①電源コンセントに電源プラグを差し込みます。
（運転ランプが点灯します）



注 意

- ●電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。
- ●スイッチを押したまま電源を入れないでください。
  テストモードに入ります。
  誤ってテストモードに入った場合は、電源プラグを抜き、電源ランプの消灯を確認してから電源プラグを再度コンセントに差し込んでください。
- ●電源プラグを抜いたあとすぐに電源プラグを差して運転を再開すると、運転がうまく行われず冷却ユニット（コンプレッサー）がガタガタと音をたてることがあります。
  このような状態になったときはすぐに運転を停止させ、3分以上あけてから運転を再開してください。

②止水栓のハンドルを全開にします。



注 意

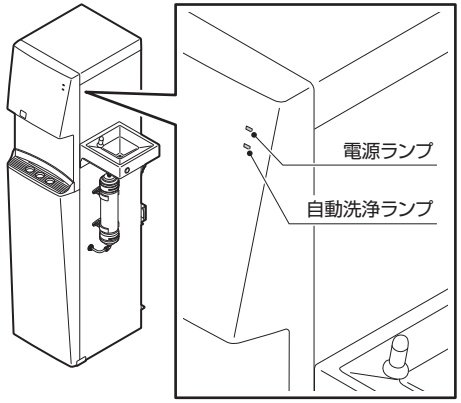
止水栓のハンドル操作はゆっくりと行ってください。

③電源を入れると運転を開始します。

自動洗浄表示ランプが点滅し、冷却タンク内および各配管内の水の入れ替え（自動洗浄）を行います。

電源プラグを差し込んでから飲みごろの温度（25℃→約10℃）になるまで約60分間かかります。

なお、この時間には運転開始直後の冷却タンク内および配管内の洗浄時間（約25分）が含まれています。



注 意

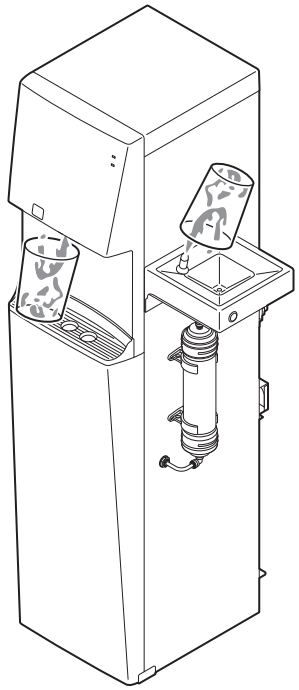
自動洗浄の最後に、約10秒間ずつ飲水ノズルと容器用ノズルから順次、水が排出されますが、故障ではありません。

ご使用の前に

初回運転時、または長期間使用しなかったあとの使用再開時、飲水ノズルおよび容器用ノズルから水が噴射します。

これは配管内に入った空気と水が混ざって吐水されるためです。

図のようにコップなどの容器でノズルを覆い、水の飛び散りを防いでください。



水抜きの方法について

水抜きの方法については、お買い求めの販売店または当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご依頼ください。

水抜き終了後は電源プラグをコンセントから抜き、1週間ほどそのままにして乾燥させてください。

保管時は、ほこりよけのカバーなどをかぶせておくと安心です。

なお、機械部分への注油は必要ありません。

使用方法

【1】直接水を飲む場合

飲水ノズルスイッチを押します。

→飲水ノズルから吐水します。

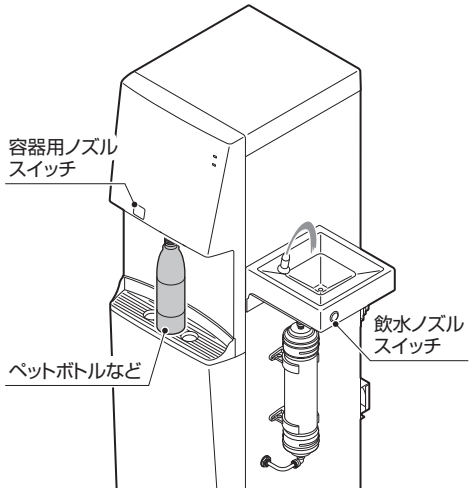
【2】容器に移して水を飲む場合

コップやペットボトルを、容器用ノズルの下に受け、容器用ノズルスイッチを押します。

→容器用ノズルから吐水します。

注 意

- ●自動洗浄後（水を入れ替えたあと）40分間位はつめたい水が出ませんので、しばらくお待ちください。
- ●自動洗浄中（自動洗浄ランプ点滅）は使用できません。
- ●ペットボトルなどの容器を使用するときは、清潔な容器を使用してください。
  雑菌の発生などの原因になります。



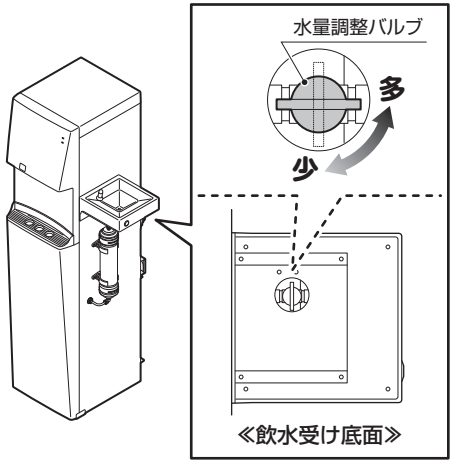
飲水ノズルの水量調整

飲水受けの底面にある水量調整バルブを、左右に回して調整します。

※右回りで少なく、左回りで多くなります。

注 意

設置場所により、水量に若干の違いがあります。



自動洗浄について

本製品には、常に清潔な水をお使いいただけるように、自動的に冷却タンク内の水を入れ替える機能がついています。

この機能は以下のときに一定時間、自動洗浄（水の入れ替え）を行います。

- **●1回目……電源プラグを差し運転を開始した直後**
- **●2回目……1回目のあと、12時間経過後**
- **●3回目以降…2回目のあと、24時間毎**

注 意

- ●自動洗浄中は使用できません。
- ●約25分間タンク水抜口から水が排出され、最後に約10秒間ずつ飲水ノズル、容器用ノズルから順次、水が排出されます。
- ●自動洗浄の開始時間は調整できません。

浄水カートリッジの交換方法

浄水カートリッジの交換目安時期は3カ月です。
通水開始後、除去能力は徐々に低下していきます。性能を保つため、3カ月を目安にカートリッジを交換してください。
また、以下の場合は性能が低下しているので、3カ月以内であっても交換してください。

●残留塩素（カルキ）臭がする
活性炭の除去能力が低下しています。

●浄水の流量が少なくなった
フィルターが目詰まりしている可能性があります。

【1】圧抜きと止水

①止水栓のハンドルを閉じます。

②容器用ノズルスイッチ、または飲水ノズルスイッチを押し、圧抜きと止水確認を行います。

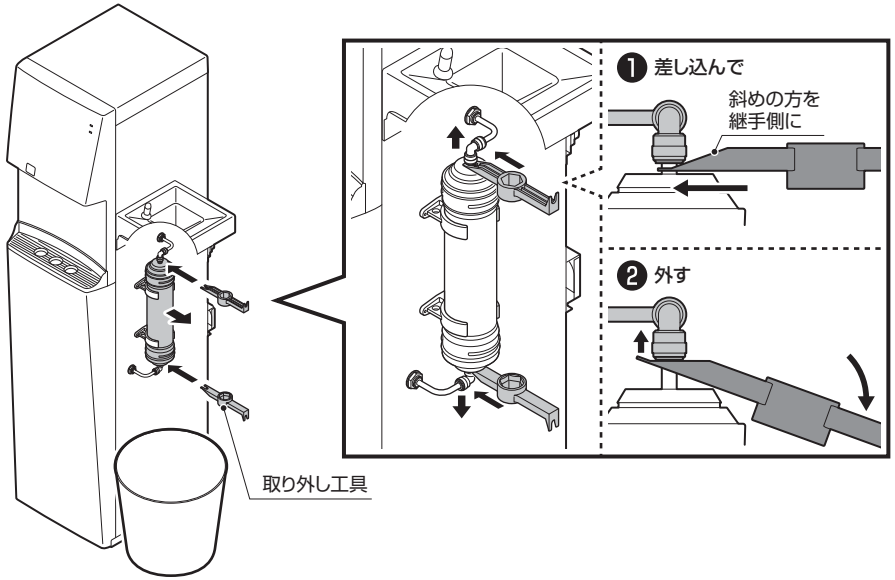
【2】使用済みカートリッジの取り外し

①各給水チューブ継手の接続部に “取り外し工具” を差し込み、上下の継手を取り外します。

②カートリッジをホルダーから取り外します。

注 意

●カートリッジを取り外すときは多量の水が漏れることがあります。バケツなどの容器を下に置いて取り外してください。
●取り外し工具はカートリッジ交換時に必要です。大切に保管してください。



【3】新品カートリッジの取り付け

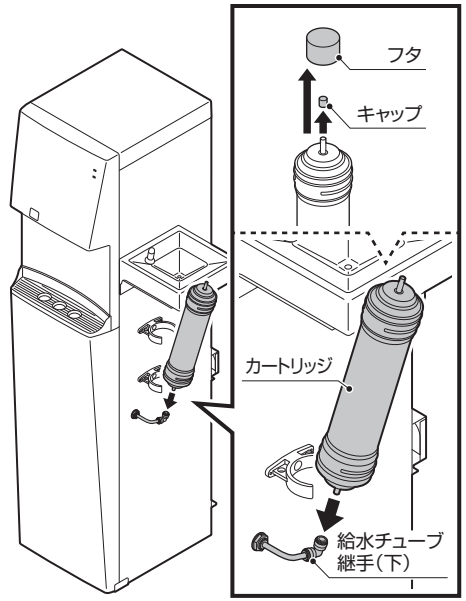
①カートリッジのフタとキャップを取り外します。

②カートリッジを給水チューブ継手（下）に接続します。

カートリッジは上下の向きに注意してください。

注 意

●必ずコンセントを挿した状態（運転状態）でカートリッジを交換してください。
●上下が逆に取り付けられていると性能が発揮されません。
●給水チューブ継手は奥まで確実に差し込んでください。
また、ねじれたりしないように接続してください。
取り付けに不備があると、水漏れの原因になります。
●誤って電源プラグが抜けてしまった場合は、施工説明書13ページ「浄水カートリッジの取り付け」の手順でカートリッジを取り付けてください。



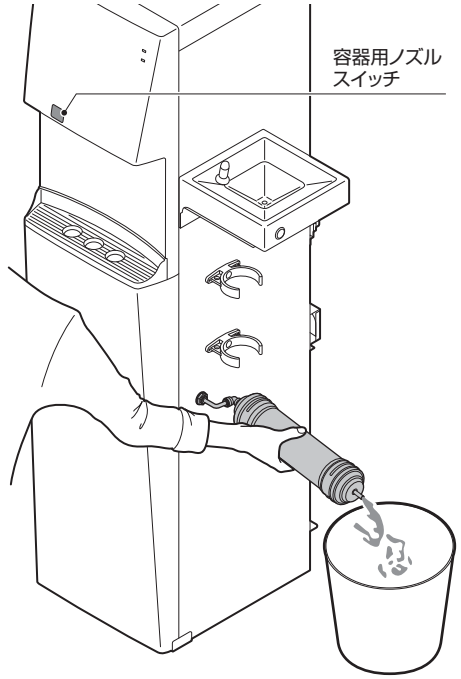
③止水栓のハンドルを開きます。

④容器用ノズルスイッチを押し、約1分間カートリッジに通水します。

必ず約1分間、カートリッジに通水してください。

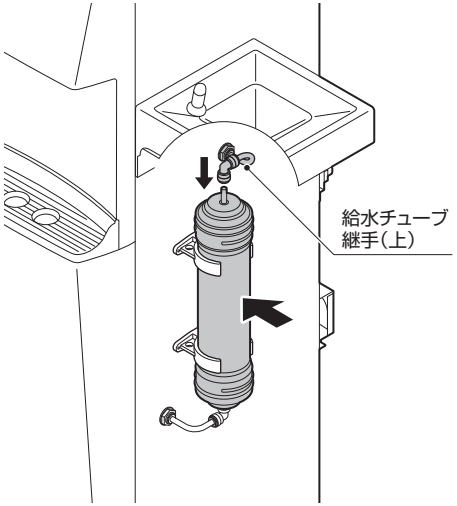
注 意

●以下の理由のため、必ず約1分間、通水してください。
①カートリッジ内の空気を抜くため
※カートリッジ内の空気が水と混ざると水量が安定しません。
②カートリッジに水をなじませ、性能を安定させるため
③カートリッジ内部の微細粒子を流し出すため
●通水時、カートリッジ上部から水が出るので、バケツなどの容器を用意してください。
●通水した水は飲まないでください。
●通水時、配管内に入った空気と水が混ざるので、水が飛び散って出てくることがあります。注意してください。



⑤カートリッジをホルダーに取り付けます。

カートリッジは“カチッ”と手応えがあるまで確実に取り付けます。



⑥カートリッジに給水チューブ継手（上）を接続します。

注 意

給水チューブ継手は奥まで確実に差し込んでください。
また、ねじれたりしないように接続してください。
取り付けに不備があると、水漏れの原因になります。

⑦容器用ノズルスイッチを押して通水し、各接続部から水漏れがないことを確認します。

お手入れ方法 12

本製品を末永くお使いいただくため、定期的にお手入れをしてください。
お手入れの際、必ず電源プラグを抜いてください。
汚れは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
汚れがひどいときは、適度に薄めた中性洗剤をふくませた布で拭き取ってください。
そのあと、水で濡らしてよく絞った柔らかい布で洗剤を拭き取り、最後に柔らかい布でから拭きしてください。

注 意 次のものは使わないでください。

シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・中性洗剤以外の洗剤類・熱湯・酸・アルカリ・たわしなど

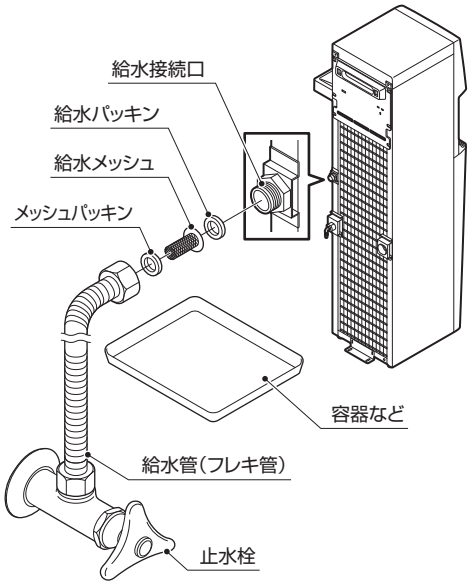
化学ぞうきんを使用する際は、その注意書きに従ってください。

※特に飲水受けやノズルは清潔に保つように掃除してください。

給水メッシュの掃除

注 意

- 本製品には、水道配管内に浮遊する切り粉や切削油、異物などから保護するため、給水接続口に給水メッシュを設けています。給水メッシュを汚れたままにしておくと、『水の出が悪くなる』『異臭を放つ水が出る』といったトラブルの原因になります。
- 給水メッシュの掃除を行う際、多量の水が漏れる恐れがあります。容器などで受け、水漏れを防いでください。



①止水栓のハンドルを閉じます。

②容器用ノズルスイッチ、または飲水ノズルスイッチを押し、圧抜きと止水確認を行います。

③電源プラグを電源コンセントから抜きます。

④給水管（フレキ管）の、給水接続口側ナットを取り外します。

⑤給水メッシュを取り外し、水洗いします。

⑥逆の手順で接続を行い、運転を再開します。

注 意

- 異物が混入しないように注意してください。
  作動不良の原因になります。
- 接続部分から水漏れしないことを確認してください。

定期点検 13

安心してお使いいただくために、定期的に次のような点検を行ってください。
そのとき、もしご不審な点がありましたら、すぐにお買い求めの販売店もしくは、お問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご連絡ください。

週に一度（自動洗浄の動作確認）

常に清潔な水が供給されるように、以下の項目の点検を行ってください。

●電源を入れ直してください。
運転の再開とともに水が排水され、水の入れ替え動作が正常に行われていることを確認してください。

半年～1年に一度

以下の項目の点検を行ってください。

●電源プラグが電源コンセントに確実に差し込まれていますか?
●電源プラグにほこりが堆積していませんか?
●電源コードに亀裂やすりキズはありませんか?
●電源プラグ、その他の電気系統において、異常な発熱などはありませんか?
●給水管や排水管に水漏れはありませんか?

24時間以上停電、断水があった場合

長い間自動洗浄が行われず、水質が悪化している恐れがあるので、以下の手順を行ってください。

●電源を入れ直してください。
運転の再開とともに水が排水され、水の入れ替え動作が正常に行われていることを確認してください。

修理を依頼される前に 14

故障かな?…と思ったら、まず次のことをお調べください。

「取」…取扱説明書（本紙）　「施」…施工説明書（別紙）

症　状	調べるところ	ページ
運転しないとき	●電源プラグが電源コンセントにしっかり入っていますか?	取:5
	●電源ランプは点灯していますか?	取:4･5
	●屋内配電盤のブレーカーやヒューズが切れていませんか?	–
	●停電ではありませんか?	–
音がうるさいとき	●設置した床面はしっかりしていますか?	施:1
	●製品は確実に固定されていますか?	施:9
	●本体になにか物が触れていませんか?	–
水がよく冷えないとき	●直射日光が当たったり、近くに調理器具や暖房器具などの熱源がありませんか?	施:1
	●周囲のすき間は適切ですか?	施:4
	●冷却回路をカバーなどで塞いでいませんか?	取:4
	●自動洗浄（水の入れ替え）直後ではありませんか?	取:5
水の出が悪いとき 水が出ないとき	●自動洗浄中（自動洗浄ランプ点滅）ではありませんか?	取:5･8
	●止水栓が閉じていませんか?	取:5
	●水道圧が下がっていませんか?	取:2･16
	●浄水カートリッジのフィルターが目詰まりしていませんか?	取:9
	●給水メッシュが汚れていませんか?	取:12
	●断線ではありませんか?	–
水が止まらないとき	●自動洗浄中（自動洗浄ランプ点滅）ではありませんか?	取:5･8
	●なにか当たったり詰まったりして、スイッチが押されたままの状態になっていませんか?	–

≪これは故障ではありません≫

●水の冷却中、タンク水抜口より水がにじみ出ることがあります。

これは冷却タンク内に氷ができているためです。

●運転中、水の流れるような音のすることがあります。

これは冷却ユニットの中の液が流れる音です。

●湿度の高いときには、配管などに露がつくことがあります。

これはコップに水を注いだとき、まわりに水滴がつく現象と同じです。

●自動洗浄の最後に飲水ノズルから水が流れます。

なお、給水圧が低いときにノズルから水が出ないことがありますが、水の入れ替えは正常に行われます。

●各ノズルからの吐水後、タンク水抜口から少量の水を排出します。

これは配管内部に残った圧力を抜くためです。

以上のことをお調べになり、それでも不具合症状が解消されない場合には、ご自分で修理なさらないで、機能停止要領（下記）に基づいて操作を行い、お買い求めの販売店、もしくは当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご相談ください。

機能停止要領

①電源プラグをコンセントから抜きます。
②止水栓を閉じます。

次の症状のときは、ただちに運転を停止してお買い求めの販売店もしくは、当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご連絡ください。

(1) ブレーカー、ヒューズがたびたび切れるとき。
(2) 電源プラグやコードが異常に熱いとき。
(3) スイッチなどの動作が不確実なとき。
(4) 本体内部に誤って異物や水が入ってしまったとき。

■WT-1000P（本体）

項目		内容
名称		ウォータークーラー（浄水機能付）
型式		WT-1000P
認証登録番号		給水器具:B-136（公益社団法人 日本水道協会）
設置仕様		屋内用水道直結式床置型
外形寸法		W503 × D454 × H1,266 mm
製品質量		26kg（飲水受け、浄水カートリッジ含む　付属品、梱包部品を除く）
主な材質		容器用ノズル …… POM 飲水ノズル …… C3604 前カバー部 …… ABS 飲水受け部 …… ABS 本体部 …… 溶融亜鉛メッキ鋼板 冷却タンク …… ステンレス鋼版
使用環境温度		5～40℃（凍結なきこと）
使用環境湿度		20～85%（結露なきこと）
電源電圧		AC100V(50/60Hz)
定格電力		82/86W(50/60Hz)
電源コード		長さ約1.8m
給水圧力		0.2～0.8MPa
給水源		水道水（水質基準（厚生労働省第101号）に適した水道水を使用のこと）
止水方式		元止式（冷却タンク水入口で止水する方式）
給水接続口		G1/2おねじ
排水接続口		Rc1めねじ
吐出量	容器用ノズル	約2L/分（凍結なきこと）
	飲水ノズル	≪最大≫約2L/分（水量調整バルブにて調整、凍結なきこと）
冷却装置		冷媒：フロン134a（HFC-134a） 冷却タンク内容積：5L 冷水供給能力：4/5L/h（50/60Hz）※1 冷却温度範囲：8±4℃※2 冷却速度：50分以内※3
自動洗浄機能		●電源立ち上げ直後とその12時間後およびその後24時間毎に行う ●時間は約25分間 ●自動洗浄中は自動洗浄ランプが点滅する

※1：周囲温度30℃、水入口温度25℃、水出口温度10℃の場合
※2：周囲温度30℃のとき
※3：周囲温度30℃における水温度25℃→10℃の時間

本仕様は性能向上のため、予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

■WT-P1（浄水カートリッジ）

項　　目	内　　容
名　　称	浄水カートリッジ
型　　式	WT-P1
材料の種類	PP
ろ材の種類	活性炭（抗菌ブロックカーボン）
ろ過流量	約2L/分
使用可能な最小動水圧	0.2MPa
浄水能力	遊離残留塩素（総ろ過水量 10000L　除去率80%　JIS S 3201での試験結果）
ろ材の交換時期の目安	3カ月

本仕様は性能向上のため、予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

保証とアフターサービス　18

保証について

●裏表紙に保証書が付いています。

保証書に必要事項をご記入のうえ、内容をご確認いただき大切に保管してください。

●保証期間はお買い上げの日から1年間です。

なお、保証期間内でも有料修理になることがありますので、保証書をよくお読みください。

●保証期間経過後の修理については、お買い求めの販売店、もしくは当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

●保守部品の最低保有期間は、製造日から5年です。

保守部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
最低保有期間が経過した場合、修理が不可能になるか、可能であっても、修理費用や修理期間が保有期間内とは異なることがあります。
保有期間内であっても、部品供給メーカー等の都合で、修理が不可能になる場合があります。

アフターサービスについて

●アフターサービスでお困りの場合は

アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合はお買い求めの販売店、もしくは当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご相談ください。
※故障の場合は、ご購入日、本製品の型式と、できるだけ詳しい故障状態をお知らせください。

●転居されるときは

ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もってお買い求めの販売店、もしくは当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご相談ください。
ご転居先での販売店、もしくは最寄りの当社サービス拠点を紹介させていただきます。

サラヤメンテナンスシステム

本製品のメンテナンスは、当社サービスマンがお引き受けいたします。設置された本製品は、1台ずつ資料を当社にて記録しメンテナンス報告に基づいて本製品のご利用状況をお知らせするなど、きめ細やかなアフターサービスで、ご担当者のお手伝いもしております。